

# 救急・循環器センター棟他フィルター交換修繕 仕様書

救急・循環器センター他フィルター交換修繕は、その機能を十分満足させるよう次の仕様により実施するものとする。

## 1 履行場所

茨城県笠間市鯉淵6 5 2 8 茨城県立中央病院

- ・救急・循環器センター棟1, 2階各所
- ・本館PET棟屋上空調機械室(放射線科R I排気系統)
- ・がんセンター棟4階中病棟(433号室, 435号室, 436号室, 437号室, 438号室, 440号室, 442号室, 443号室)

## 2 業務概要

救急・循環器センター棟1, 2階の給気フィルターと本館放射線科R I系統の排気フィルター, がんセンター棟4階中病棟の病室に設置されている水平掃流式無菌装置の各種フィルターを交換し, 交換後の各種環境測定を実施する。なお, 交換するフィルターは本業務にて用意するものとする。

## 3 業務内容

作業範囲及び作業項目は, 以下のとおりとする。

### (1) 作業計画書等の作成

本業務の実施にあたり, 病院業務への影響が出ないよう, 現地調査及び関係資料の確認を行い, スケジュールや作業体制, 実施方法等を整理のうえ「作業計画書」を作成し, 病院の承認を得ること。

### (2) フィルター交換作業

- ・救急・循環器センター棟(各所)のフィルターを交換, 清潔区域の各種環境測定を実施する。
- ・本館R I排気施設用フィルターを交換する。
- ・がんセンター棟4階中病棟無菌室等の8部屋分のフィルターを交換, 各種環境測定を実施する。
- ・交換数量及び品質は「(3) 交換フィルター」を参照。
- ・交換及び各種測定は, 部屋ごと順々に行うものとするが患者の入室状況等病院側と調整のうえ, 作業方法を決定する。

(3) 交換フィルター (既設置品)

下記の規格及び品質等を満たすものであること (メーカー等は不問とする)。

・救急・循環器センター棟給気フィルター

物件 (品) 名	既存型式	規格	既存メーカー	単位	数量
抗菌多風量HEPA フィルター	LCS-KW-661P	610×610×150mm	日本エアーフィルター	個	32
	LCS-KW-662P	610×610×292mm	日本エアーフィルター	個	32
	LKH-KW-760A	760×610×100mm	日本エアーフィルター	個	1
	LKH-KW-160A	1220×610×100mm	日本エアーフィルター	個	2
	LKH-KW-960A	915×610×100mm	日本エアーフィルター	個	6
中高性能フィルター	MCS-A10-662P	610×610×292mm	日本エアーフィルター	個	5
ロングライフサラネット	連結付	1050/2×370×20mm	進和テック	組	2
	連結付	1345/3×370×20mm	進和テック	組	3
抗菌プレフィルター	DPA-K75-66J	610×610×20mm	進和テック	枚	5
	DMF-K65-Y	1070×570×9mm	進和テック	枚	2
		1065×320×9mm	進和テック	枚	6
		470×570×9mm	進和テック	枚	2
		720×570×9mm	進和テック	枚	2
		570×570×9mm	進和テック	枚	4

・本館放射線科RI系統排気フィルター

物件 (品) 名	型式	規格	メーカー	単位	数量
焼却型プレフィルター	DMF-F80-66G	610×610×50mm	日本エアーフィルター	枚	3
焼却型HEPAフィルター	LCS-F-662P	610×610×290mm	日本エアーフィルター	個	3
焼却型チャコールフィルター	SUS製	610×678×159mm	進和テック	個	9

・がんセンター棟4階中病棟無菌室フィルター

種別	通常型プレフィルター	
規格 [mm]	H840×W555×D10	H840×W460×D10
性能	捕集効率63%以上	
数量	12枚 (6室×2枚 1組)	4枚 (2室×2枚 1組)

既存品型式	COSMO-71Q-10S-N
その他条件	水平層流式無菌装置コスモクリーンゾーン「CT-X0Ⅲ」で動作が保証される製品であること。

種別	通常型標準型 HEPA フィルター
規格 [mm]	H760 × W920 × D65
性能	捕集効率0.3 μm粒子, 99.99%以上
数量	32枚 (8室×4枚 1組)
既存品型式	COSMO-34509BK3Z
その他条件	水平層流式無菌装置コスモクリーンゾーン「CT-X0Ⅲ」で動作が保証される製品であること。

#### (4) 各種測定

フィルター交換後、以下のとおり各種測定を行う。測定ポイント、測定時の状況等を報告書に明記すること。測定結果に問題があった場合は病院との協議のうえ対応を検討すること。

- ・救急・循環器センター棟（清潔区域）

リーク測定, 清浄度測定

- ・本館放射線科R I 排気施設

なし

- ・がんセンター棟4階中病棟無菌室（8室）

リーク測定, 清浄度測定（無菌装置を高速運転モードで30分程度動かした後に行う）, 風速測定, 差圧測定（無菌室内側を陽圧とする）, 騒音測定（無菌装置を高速運転モード, 低速運転モードで起動しそれぞれ測定【低速運転モードで40dB以下とする】）

#### 5 成果品

以下のドキュメントを、A4又はA3版紙媒体1部, 電子媒体1部により病院に納入すること。

- (1) 作業計画書（スケジュール, 体制, 作業方法など）
- (2) 作業結果報告書（試験・点検結果, 写真帳など）

#### 6 注意事項

- (1) 作業の実施にあたっては作業計画書に基づき作業を進めることとし、病院の業務に支障のないように施設課監督員と協議のもと決定すること。
- (2) 受注者は、関係官公署その他の関係機関への届出手続等が必要な場合は、資料の作成及び届出手続等を行う。この費用についても、本調達の費用に含めること。その他、病院が必要と認め、指示した書類の整備を行うこと。
- (3) 救急・循環器センター棟内手術系統エリア及び本館放射線科R I 排気系統のフィルタ交換に関し、

原則として土日祝日に行うものとする。

- (4) 救急・循環器センター棟でのフィルタ交換作業は限られた時間で行うことを考慮して、施設課監督員と協議のもと交換のための作業員を手配すること。目安として3箇所の交換作業を並行して進められる程度の作業員が必要となる。
- (5) 救急・循環器センター棟及び本館4階中病棟でのフィルタ交換作業は、清潔区域を含むため、清潔な服装（作業衣、帽子、マスク、靴）にて、室内を養生して作業を行うこと。また、できる限りゴミや埃が発生しないように注意して作業にあたること。
- (6) 救急・循環器センター棟及びがんセンター棟4階中病棟で取り外したフィルタは、持ち帰り処分すること。
- (7) 本館放射線科R I 排気系統で取り外したフィルタは、梱包して病院指定の保管場所へ移動すること。
- (8) 院内の行動は患者を最優先とすること。
- (9) 作業員の中でインフルエンザ等感染性の疑いのある場合は入場させないこと。
- (10) 院内に入る時は泥、汚れもの等を持ち込ませないこと。（靴底の確認）
- (11) 駐車場は一般外来者駐車場ではなく、病院北側の調整池内又は、監督員の指示された場所とすること。
- (12) 作業時間は原則8時30分から17時とすること。（患者等に支障がでないようであれば延長も可）  
※休日及び平日の19時から7時の間はセキュリティ上、入退出カードが必要となる。休日作業については、施設課職員に事前に連絡をすること。
- (13) 入場の時は、腕章等を身に付け、身分がわかるようにすること。
- (14) 作業箇所が病棟などの場合、カラーコーン、コーンバー等を設置して工事範囲内に第三者が入れないように安全確保をすること。
- (15) 作業開始前・後には施設課及び中央監視室へ連絡をすること。
- (16) 工事範囲外の施設に入る必要がある場合は、必ず施設課職員又は中央監視室にいる委託職員に了解を得ること。
- (17) 工事作業上、停電、断水等がある場合には事前に打ち合わせを必ず行うこと。
- (18) 資材の搬入時など壁面、床（廊下・階段）及びエレベーターのかご内等損傷を与える恐れがある場合は養生等を施すこと。
- (18) 作業上、院内のコンセントを使用する際は過電流阻止ブレーカーを設置すること。なお、事前に職員の了解を得ること。
- (19) 必要に応じて集塵機や排風機等を用意し、ゴミ、埃などにより病棟に支障がないよう作業すること。
- (20) 脚立での作業をする場合は患者、ベッドの移動等に支障をきたす恐れがあるため付近に監視する者を配置すること。
- (21) 解体作業時など火報機器の養生を行うこと。（誤報を防ぐこと）
- (22) 作業上、火花を発する工具を使用する時には、防災シートや消火器又は水バケツ等を用意する。

火気使用については、書面によって施設課職員に提出すること。

- (23) 騒音，振動の発する作業については，事前に施設課職員等へ連絡すること。
- (24) 病院敷地内はすべて「禁煙」。
- (25) 携帯電話の使用は携帯電話エリアのみとすること。
- (26) 本仕様書に記載されていない事項等，業務上の疑義が生じた場合は，別途協議のうえ，病院の指示に従うものとする。